



くりはら ゆたか

栗原 大

市民民主クラブ

相模原市緑区中野1360

TEL 780-5470

FAX 780-5471

市政報告

相模原市議会議員

くりはら ゆたか

栗原 大

新しい年を迎え緑区の皆様には、如何お過ごしでしょうか。

早いもので令和元年の地方統一選挙から4年が経ち、その間、緑区の皆様には何かとご指導を頂き市議会議員として一緒に汗を流させて頂きました。心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、国政を顧みたとき、政府与党は、桜の会・加計学園・森友学園、はてには旧統一教会（宗教団体）との関わり疑惑が矢次ぎ早に発覚したのにも関わらず、未だ全容が解明されていません。

また、令和元年、中国の武漢から端を発した新型コロナウイルス禍は、世界を震撼し続け、第8波、9波がインフルエンザとダブる（重なる）ことが予想される中で、医療対策の逼迫が更に懸念されています。

そうした事から、この3年間の長きに亘り、祭りや様々なイベントが縮小や中止されてきましたが、徐々に緩和され市民間の絆や小規模事業者も僅かですが、活気が戻る傾向が少しずつ見られるようになりました。

しかし、けっして油断できないコロナ対策の経済対策を一時的な事業主補助金と言う小手先対策だけで経済復活できるものではありません。

国民の健康医療に於けるコロナワクチン接種対策の他、飲み薬の医薬品開発は喫緊、且つ緊急な問題で、国は研究費に今以上に力を注ぐ事が必要だと思えます。

さらに、他国では、ロシアによるウクライナへの侵略戦争等による日本への「安全保障」や「エネルギー」等の輸入等が円安に依る物価の高騰に歯止めがきかず、国民（市民）の暮らしに、深刻な影響を与えています。家庭の暮らしは労働賃金と物価高が反比例して、一層深刻な状況になっています。

さて、相模原市に於いては、行財政構造改革プラン政策（ハード面、ソフト面の事業抑制）を進める一方、A&A（麻溝台、新磯野地区画整理事業）は税収入を見通せず、相模原市の経済を更に圧迫する対策に他ならないと思えます。

日本経済は加工貿易国（資源を輸入、加工輸出）です。外国情勢が不安定な限り、日本の円安は長期に渡って続きます。

この際、国策の頼りだけでなく、外国人が日本のお金を安く為替できる事から経済のピンチをチャンスにして、A&A政策を踏み止まり、その財源を相模原市の「自然を活かしながらの観光振興整備」に生きた政策転換を進める事です。これからの外国人は、日本の観光・文化に着目しています。

そうです、津久井の観光宝庫を活かしたインバウンド政策を進めることです。歴史では津久井城跡の再現・小原本陣・尾崎罌堂他、景勝地では、宮ヶ瀬湖・津久井湖・相模湖・キャンプ場等のレジャー施設も豊富です。

それには、リニア中央新幹線神奈川駅（橋本駅）から津久井車両基地までの旅客駅화에伴い観光で周遊出来る交通手段（バスやレンタカー等）を誘致することです。

まだまだ寒さが募ってまいります。くれぐれもご自愛ください。

市民民主クラブ

若者が出て行くまちから、若者が来るまちへ!!

みんなで、投票しましょう!!

各 選 挙	告示日	投票日
神奈川県知事 選挙	令和5年3月23日(木)	令和5年4月9日(日)
神奈川県議会議員 選挙	31日(金)	
相模原市長 選挙	26日(日)	
相模原市議会議員 選挙	31日(金)	

ねばり強く！
「コンストラクション・車両基地駅の実現!!」

私の選挙区は
緑区です

講評

フェンス越えホームランやファインプレーなど、ナイスゲームでした。

2022

津久井中央ロータリークラブ杯
6年生送別大会の開催が、令和
4年12月11日にウィッツひばり
球場でおこなわれました。

試合結果

優勝
スピリッツジュニアBBC

準優勝
中央イーグルス

3位
川尻クラブ

※ロータリークラブ会長挨拶 高橋 幸一
青少年の健全育成をテーマに選手・指導者・保護者の交流を図り、選手の皆さんの学童野球の思い出にして下さい。

※大会会長挨拶 栗原 ゆたか(大)
6年生の選手の皆さんは、中学校に進学しますが、野球を通して、学んだことを活かし、スポーツに勉強に励んで下さい。

相模原市定例議会一般質問 (抜粋)

答弁は市長

※行財政改革プランと総合計画について (令和4年6月)

問1. 相模原市総合計画は、教育環境や産業振興のハード・ソフトの両面で市民福祉の増進に向け策定されていますが、今回の行革プランは、施設利用料の増額や自動車駐車場の有料化は二重負担になり、市民の福祉政策にブレーキをかけてます。

答1. 駐車場等を利用する方、しない方の公平性から二重負担と思われず、財政確保の一つとして有料化を検討し、利用者に理解を求めています。



※みらいへつなぐ相模原プランについて (令和4年6月)

問1. 市の総合計画は地域交通の形成で、活力ある都市づくりを示しています。しかし、行革プランは、生活道路等の新規インフラ整備の事業廃止が示されています。津久井中山間地域の生活環境は中央に遅れを取って、夢の持てないプランです。

答1. 市民の暮らしの安全、安心の確保に関わる行政サービスの維持は、行政の責務です。中山間地域対策を含め必要な取り組みを進めます。

※自転車の安全運転について (令和4年12月)

問1. 自転車がスピードを落とさず、車道や横断歩道を渡る危険運転で自動車との事故は約8割で、事故要因は、自転車側の法令違反が多く、横断歩道では、自転車を降りて渡る安全対策の呼び掛けが必要です。

答1. 交通事故の中で、交差点での違反が多い実態を踏まえ、自転車交通ルールの徹底とマナー向上を図る必



要から、広報紙やSNSの活用で若年層にも伝わる手法を検討し、周知啓発に努めます。

問2. 車道での自転車通行ライン整備の必要性から今後の整備計画の進めについて、伺う。



答2. 車道に於いて、自転車通行帯ラインを分けたレーンが、約1.8km完了しており、今後は、自転車レーンを3.1kmの整備を進めます。

※消防署鳥屋出張所について (令和4年6月)

問1. 消防署鳥屋出張所の建設計画が進められてますが、公共施設の集積化は災害対策の機能上の観点から市役所鳥屋出張所の隣接地が機能上、効果的と考えられます。

答1. 消防署鳥屋出張所再整備は、建設に適した場所の選定や複合化を含め、必要な機能、規模を検討し、地域の意見を伺い、課題整理を進めます。



問2. 建設に当っては、リニア中央新幹線車両基地建設や建設後の災害、事故発生の観点から、JR東海に応分の建設費用を求める事について伺う。

答2. リニア中央新幹線車両基地に関わる災害が発生した場合、出動部隊を増員します。建設費に係る財源も重要な課題として、今後整理を進めます。



継続は力！ 即戦力！ 相模原市に全力投球！！

※新斎場・狹隘道路について (令和4年6月)

問1. 緑区青山への新斎場計画は、令和6年度に供用開始の予定でしたが、自然災害で遅れています。計画変更や完成年度について伺う。

答1. 仮称新斎場については、令和元年度に土砂の流失があり、災害対策の検討が必要と判断しているところです。

問2. 県道513号線における、関から六間入口の区間で急に狹隘道路になる箇所があり、大型バス等とのすれ違いに危険があります。

答2. 新斎場に伴う地域要望の道路整備につきましては、青山地域の皆さんに丁寧に説明して、課題解決を進めてまいります。



限等の安全対策をしっかりと求めています。

※三井地区から名手区間の道路復旧について (令和4年12月)

問1. 津久井湖北岸道路の県道515号線は平成元年の東日本台風で山が崩落、道路が一部決壊し、通行止めが未だに放置されていることで、地域交流や畑の耕作も出来ないことから、見過ごすことは出来ません。道路上には県有林も有ることから、県と連携して、道路復旧は、理論的にも急務です。



答1. 道路上の県有地も有ることから、森林整備を踏まえ、落石防護柵設置や法面对策の検討をし、県との調整が必要と考えます。

問2. 三井地域の方々の意見は、道路復旧を願う一念です。今後、実効性ある説明と計画について。

答2. 現在コロナ禍ですが、本年度中に状況説明会の開催を自治会と調整して、頂いたご意見を踏まえ、具体的な検討を行ってまいります。

※鳥屋小学校体育館解体道路使用について (令和4年6月)

問1. JR東海は体育館解体工事に伴う機材搬入搬出・解体廃材を大型車で中学校の隣接狹隘道路(4m)を通行するとしていますが、子ども達の危険を予測して、PTAも強く反対している。小学校の校庭の通行利用をさせず、北側への迂回道路の作道を求めることについて、伺う。

答1. 体育館の解体工事は、JRとの協定で、令和5年度からの実施となっており、迂回道路の建設は困難な事から、児童生徒の登下校時、車両の運行制限等の安全確保の徹底を求めています。

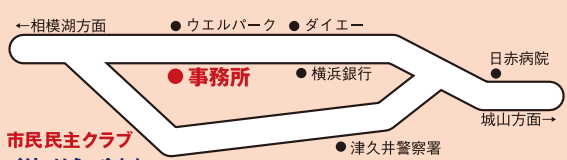
問2. 解体車両の通行時、予見できた、児童生徒の人身事故が発生した場合、発注者の市の責任は極めて重い。市の責任を伺う。



答2. 事業主体の市の責任は重大で、JR東海に交通誘導や車両制



すみずみまで行きわたるまちづくり



市民民主クラブ
くりはら ゆたか
栗原 大事務所 TEL 042-780-5470

行政相談室
ご一報おまちします
事務所
相模原市緑区中野1360
TEL: 042-780-5470
FAX: 042-780-5471
自宅
相模原市緑区鳥屋51
携帯: 090-5411-7481